

六角川水系牛津江川 総合流域防災事業

事業目的

○流下能力不足による浸水被害が発生
平成2年7月洪水

- ・浸水戸数 430戸
- ・農地浸水面積 550ha

○浸水被害の軽減を図る

- ・流路是正、狭窄部解消を実施
- ・治水安全度の向上を図る

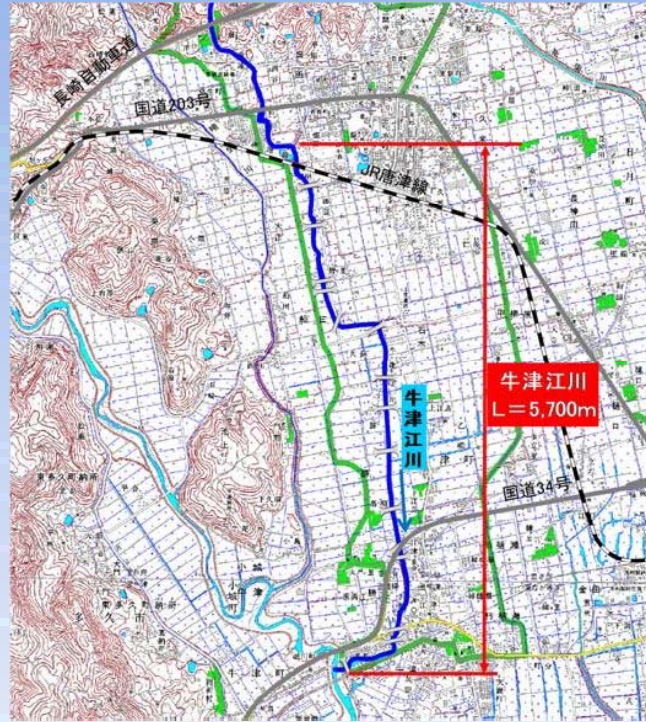
計画流量 $140\text{m}^3/\text{s}$

計画治水安全度 $1/50$

六角川水系牛津江川総合流域防災事業

着手年:昭和40年度

事業地:小城市



○事業概要

- ・全体事業費 6,100百万円
- ・事業期間 S40~H35
- ・改修延長 5,700m
- ・計画流量 $140\text{m}^3/\text{s}$
- ・計画治水安全度 1/50
- ・掘削・築堤・護岸、樋管17基、橋梁13基、堰8基
- ・費用対効果 3.5

牛津江川 航空写真



○事業進捗状況

- ・砂田橋下流(5k125)から5k700までを残し、改修が完了している。
- ・H24年度末進捗率 83%(事業費ベース)
- ・年平均進捗率 1.7%

費用対効果 B/C

総費用額C: 治水施設の整備及び施設完成後50年間の維持管理に要する総費用

総便益額B: 治水施設整備によってもたらされる施設完成後50年までの総便益額 (被害軽減額)

(総費用額C及び総便益額Bをそれぞれ現在価値化し比較する)

総費用C: 20,842百万円

総便益B: 73,687百万円

内訳	・一般資産被害(家屋、家庭用品、事業所資産、農漁家資産)	25,698百万円
	・農作物被害(水稻、畑作物)	1,632百万円
	・公共土木施設等災害被害(道路、橋梁、農地等)	43,530百万円
	・間接被害(事業所の営業停止被害、応急対策被害等)	2,809百万円
	・残存価値	18百万円

※費用対効果

$$B/C = 73,687 / 20,842 = 3.5$$

平成2年7月 梅雨前線豪雨 牛津江川

連続雨量366mm 最大日雨量303mm 時間最大雨量72mm



浸水430戸

完了区間状況

事業実施前



事業実施後



事業実施前



事業実施後



上流部未完了区間状況



今後の牛津江川総合流域 防災事業の継続について

☆河川改修の効果☆

①治水安全度の向上

②平成2年7月洪水による

浸水被害 430戸

浸水面積 550haの軽減

③地域住民の安心・安全の確保

☆今後の事業展開☆

・事業を継続し、早期完成を図りたい